

平成 24 年 4 月

学長 殿
関連部局長 殿

東北大学高等教育開発推進センター長
木島 明博
〔公印省略〕

第 16 回東北大学高等教育フォーラムについて（通知）

拝啓

陽春の候、貴職におかれましてはますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。平素から、本学の研究教育活動に対しては格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、このたび、本センター主催の**第 16 回東北大学高等教育フォーラム**を企画いたしましたので、お知らせいたします。

今回は「新時代の大学教育を考える」シリーズの第 9 回目に当たりますが、「進路指導と受験生心理—大学選びのメカニズムを探る—」というタイトルで 2 名の気鋭の研究者を基調講演者にお迎えいたします。別紙のとおり、**5 月 18 日（金）**の開催を予定いたしております。資料の準備のために参加者の概数を把握したいと考えております。ご多用のところまことに恐縮ではございますが、下記 URL から WEB ページにて参加申し込みを受け付けておりますので、**5 月 11 日（金）**までに参加予定の方のお名前をお知らせいただければ幸いです。なお、電子メール、または、同封の申込用紙を利用して FAX にてお知らせいただくことも可能です。

末筆ではございますが、貴職のますますのご発展を祈念いたしております。

敬具

<http://www.adrec.he.tohoku.ac.jp/>

※ なお、本フォーラムの連絡担当者は、下記の通りになります。どうぞよろしく願いいたします。

連絡担当者 倉元直樹 東北大学高等教育開発推進センター准教授
事務担当者 鎌田裕子 東北大学高等教育開発推進センター事務室
Tel. 022-795-7551
Fax. 022-795-7647
メールアドレス（共通）forum16@he.tohoku.ac.jp

【第16回】

東北大学高等教育フォーラム

(新時代の大学教育を考える[9])

進路指導と受験生心理

～大学選びのメカニズムを探る～

平成24年

日時

5月18日(金)

13:00～17:30(受付開始12:30)

会場

東北大学
川内北キャンパス

マルチメディア教育研究棟マルチメディアホール

開 会

基調講演

1 大学入試の多様化と 進路選択・進路指導

筑波大学アドミッションセンター おおたに すずむ 大谷 奨 准教授

2 受験生心理からみた大学入試

佐賀大学アドミッションセンター にしごおり だい 西郡 大 准教授

現状報告

1

福島県立安積高等学校 もりした よういちろう 森下 陽一郎 教諭

2

栃木県立宇都宮工業高等学校 はすだ ゆういち 蓮田 裕一 教諭

3

宮城県気仙沼高等学校 さとう たかし 佐藤 忠司 教諭

討 議

閉 会

問い合わせ
申込み

東北大学高等教育開発推進センター

TEL.022-795-7551 FAX.022-795-4815

E-mail : forum16@he.tohoku.ac.jp

URL : <http://www.adrec.he.tohoku.ac.jp/>



進路指導と受験生心理

——大学選びのメカニズムを探る——

大学全入時代が到来すると予言された平成19(2007)年から5年が経過し、今はえり好みしなければどこかの大学に入学可能な時代とされています。大学入学のプロセスにも多様化が浸透し、全ての受験生が否応なく受験勉強を強いられることもなくなりました。大学が受験生獲得のために様々な工夫を凝らすことが当たり前となった一方で、常に狭き門を目指して激しい競争が繰り広げられている大学や学部があるのも事実です。各大学の入試の仕組みや広報活動が何に結びついているのか、確実な検証は困難だとしても、高校生がどのように進学先を選んでいくのかを探っていくことは不可欠だと思われます。

そこで、今回のフォーラムでは受験生の進路選択をテーマとしました。最終的に受験し、進学する大学が決まるプロセスには様々な要因が絡むでしょう。教育関連産業の情報もありますが、バイアスがないとは言えません。今回は最大の鍵として高校教員の進路指導との関連を取り上げます。進路学習の中で生徒はどのように成長して行くのでしょうか。先生が一言添えることで、生徒の気持ちがあぐつと動くこともあるでしょう。一方、進路指導のスタイルには高校の所在地、種類、設置者等による違いも見られます。大学の活動、高校の指導がどのように受験生に作用し、最終的に何が決め手となって受験先、進学先が決まっていくのか、その実像に迫りたいと思います。

基調講演は国立大学のアドミッションセンターの教員として所属大学に受験生を引き付けるべく高校とのネットワークを築いていく傍ら、進路指導の仕組みや受験生の心理に関して研究を積み重ねている2名の先生にお願いすることとしました。現状報告では、受験生を送り出す側の視点で、様々な立場の3名の高校の先生に自ら携わってきたケース等についてご報告いただく予定です。

日時 平成24年5月18日(金) 13:00~17:30(受付開始 12:30)
会場 東北大学川内北キャンパス マルチメディア教育研究棟マルチメディアホール

フォーラム内容

I 開会

II 基調講演

基調講演1 大学入試の多様化と進路選択・進路指導

筑波大学アドミッションセンター 大谷 奨(おおたに すずむ) 准教授

基調講演2 受験生心理からみた大学入試

佐賀大学アドミッションセンター 西郡 大(にしごおり だい) 准教授

III 現状報告

(1) 地域拠点校としての進路指導

福島県教育庁高校教育課 森下 陽一郎(もりした よういちろう) 指導主事
(前 福島県立安積高等学校 教諭)

(2) 科学技術高校に向けた継続教育の充実

栃木県立宇都宮工業高等学校 蓮田 裕一(はすだ ゆういち) 教諭

(3) 宮城県気仙沼高校の現状と課題

宮城県気仙沼高等学校 佐藤 忠司(さとう ただし) 教諭

IV 討議

V 閉会

第 16 回 東北大学高等教育フォーラム参加申込の手引き

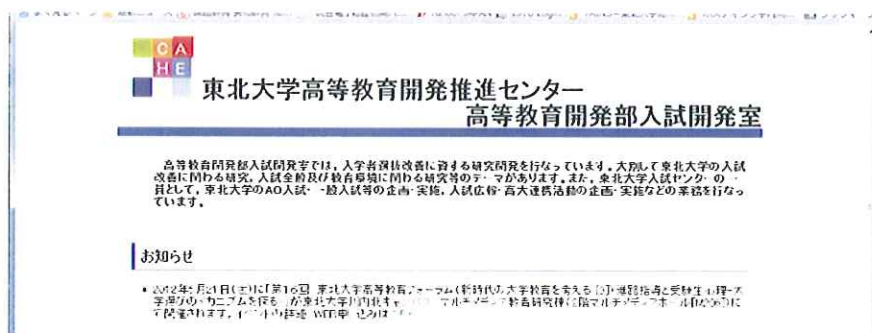
この度は、「第 16 回 東北大学高等教育フォーラム」にお越しいただきますことを心から感謝いたします。

1. お願い

- 本フォーラムへの参加は、ウェブページの受付サイト、電子メール、FAX の 3 通りの方法で申込の受付を行います。
- 事務処理の都合上、なるべくウェブページの受付サイトを通じてお申し込みください。
- 申込手順は以下の通りです。

2. ウェブページ受付サイトからの参加申込手順

- <http://www.adrec.he.tohoku.ac.jp/> を開きます。



- 「お知らせ」の「第 16 回 東北大学高等教育フォーラム（新時代の大学教育を考える [9]）進路指導と受験生心理-大学選びのメカニズムを探る-」の「WEB 申し込みはこちら」の「こちら」をクリックします。

こちらをクリック

高等教育開発部入試開発室では、入学者選抜改善に資する研究開発を行なっています。大別して東北大学の入試改善に関わる研究、入試全般及び教育環境に関わる研究等のテーマがあります。また、東北大学入試センターの職員として、東北大学のAO入試・一般入試等の企画・実施、入試広報・高大連携活動の企画・実施などの業務を行なっています。

お知らせ

- 2012年5月21日(金)に「第16回 東北大学高等教育フォーラム(新時代の大学教育を考える [9]) 進路指導と受験生心理-大学選びのメカニズムを探る-」が東北大学川内北キャンパス マルチメディア教育研究棟(2階マルチメディアホール(M206))にて開催されます。イベントの詳細、WEB申し込みは[こちら](#)
- 2011年9月8日(金)に「大学改革を促すために」第14回 東北大学高等教育フォーラム(新時代の大学教育を考える [6]) 学習指導要領と大学入試-高大接続の原点を探る-」が東北大学川内北キャンパス マルチメディア教育研究棟(2階マルチメディアホール(M206))にて開催されました。
- 2010年12月17日(金)に「東北大学高等教育開発推進センターアウトリーチプログラム(4):『コミュニケーションって何だろう?』」が三沢市公会堂[大ホール]にて開催されました。〔主催〕:東北大学高等教育開発推進センター、〔共催〕:青森県教育委員会、三沢市教育委員会、三沢市立三沢高等学校、三沢市立三沢中学校、三沢市立三沢小学校、三沢市立三沢幼稚園

当日の公演を、こちらからご覧いただけます。期間限定配信です。

- 参加申込のサイトにつながりますので、必要事項を記入して申込を完了してください。

→東北大学 →高等教育開発推進センター

東北大学
高等教育開発推進センター
 Center for the Advancement of Higher Education (CAHE) TOHOKU UNIVERSITY

戻る

詳細・申込み Event Detail & Registration

第16回東北大学高等教育フォーラム「進路指導と受験生心理 —大学選びのメカニズムを探る—」

教育関係共同利用拠点提供プログラム 高等教育論 L-01

日時:2012年5月18日(金)13:00-17:30(受付開始 12:30)
 場所:東北大学川内北キャンパス マルチメディア教育研究棟2階マルチメディアホール

大学全入時代が到来すると予言された平成19(2007)年から5年が経過し、今はスリ好みしなければどこの大学に入学可能な時代とされています。大学入学のプロセスにも多様化が進出し、全ての受験生が否応なく受験勉強を強いられることもなくなりました。大学が受験生獲得のために様々な工夫を凝らすことが当たり前の一方、常に競争を目標として難しい競争が繰り返されている大学や学部があるのも事実です。各大学の入試の仕組みや広報活動が伺いづけているのか、確実な情報は困難だとしても、高校生がどのように進学先を選んでいくのかを振り返っていくことは不可欠だと思います。

そこで、今回のフォーラムでは受験生の進路選択をテーマとしました。最終的に受験し、進学する大学が決まるプロセスには様々な要因が絡むでしょう。教育関連産業の情報もありますが、バイアスがないとは言えません。今回は最大の銀として高校教員の進路指導との関連を取り上げます。進路学習の中で生徒がどのように成長して行くのでしょうか。先生が一言添えることで、生徒の気持ちがあぐさぐさ動くこともあるでしょう。一方、進路指導のスタイルには高校の所在地、種類、設置時期による違いも見られます。大学の活動、高校の指導がどのように受験生に作用し、最終的に何が決め手となって受験先、進学先が決まってくるのか、その実態に迫りたいと思います。

基壇講演は国立大学のアドミッションセンターの教員として所属大学に受験生を引き付けるべく高校とのネットワークを築いていく傍ら、進路指導の仕組みや受験生の心理に関して研究を積み重ねている2名の先生にお話しすることとしました。現状報告では、受験生を送り出す側の視点で、様々な立場の3名の高校の先生に自ら携わってきたケース等についてご報告いただく予定です。

基壇講演1 大学入試の多様化と進路選択・進路指導
 筑波大学アドミッションセンター 大谷 環(あおたに すずむ)准教授

基壇講演2 受験生心理からみた大学入試
 位置大学アドミッションセンター 西野 大(にしごおり たい)准教授

現状報告(1) 福島県立安積高等学校 森下 陽一郎(もりした よういちろう)教諭
 現状報告(2) 栃木県立宇都宮工業高等学校 蓮田 祐一(はすだ ゆういち)教諭
 現状報告(3) 宮城県気仙沼高等学校 佐藤 忠司(さとう ただし)教諭

参照ファイル Reference File

- 第16回高等教育フォーラム(企画書) [pdf / 177 KB]
- 第16回高等教育フォーラム(参加申し込み書メール、FAX) [pdf / 124 KB]
- 第16回高等教育フォーラム(ポスター) [pdf / 703 KB]

3. メール、または、FAXによる参加申込

- 同封の様式をご利用ください。

(問合せ先) 高等教育開発推進センター事務室
 Tel. 022-795-7551
 Fax. 022-795-7647
forum16@he.tohoku.ac.jp

第16回 東北大学高等教育フォーラム 参加申込書（メール，FAX用）

宛先：東北大学高等教育開発推進センター高等教育開発部入試開発室

ホームページ：<http://www.adrec.he.tohoku.ac.jp/>

メールアドレス：forum16@he.tohoku.ac.jp

FAX番号：022-795-4815，電話番号：022-795-7551

5月18日（金）開催（東北大学川内北キャンパス マルチメディア教育研究棟）の「第16回 東北大学高等教育フォーラム（新時代の大学教育を考える[9]）進路指導と受験生心理 ―大学選びのメカニズムを探る―」に参加します。

ご所属

連絡先メールアドレス，または，FAX番号

ご芳名

ご芳名

ご芳名

- 5月11日（金）までに，なるべくホームページの受付サイトからお申込ください。
- 電子メール，または，FAXにてのお申込も可能です。
- 電子メールにてお申込の場合，件名を「第16回東北大学高等教育フォーラム参加申込」としてください。
- 申し込み数が会場の収容能力を超えた場合には，早めに申込受付を打ち切る場合もあることを予めご了承ください。
- お問い合わせは上記までお願いいたします（担当：准教授 倉元直樹）。